

平成21年度「しおがまエコ・オフィスプラン（第2次計画）」 の実施状況について

．目 的

市が事業者・消費者の立場から、環境に配慮した行動を自ら率先して実行することにより、環境への負荷の低減を図ると共に、市民・事業者の自主的な取り組みの促進を図ることを目的とする。

．概 要

市の事務事業に要する電気・ガソリン等の燃料使用に伴う温室効果ガス（二酸化炭素・メタン・一酸化二窒素等）を削減することを目標としている。

．計画・目標

- 1 第2次計画作成にあたっては、平成14年度数値を基準年度とした平成16～20年度までの第1次計画の内容を見直し、計画期間や基準年度等の変更を行なった。
- 2 計画期間は、平成21～25年度までの5ヵ年とし、個々の燃料等使用量を削減することにより、温室効果ガスを5ヵ年で7%削減するという目標を設定した。
- 3 基準年度は、平成19年度数値とした。

平成19年度を基準年度とした理由については、下記のとおり。

平成18年3月に国が示している排出係数が変更になったこと

第1次計画の基準年度であった平成14年度は、清掃工場のダイオキシン改修工事を行っており、長期間休炉していたため、工場から排出される温室効果ガス排出量が少なかったため。

．実 施 期 間

平成21年4月1日～平成22年3月31日

平成21年度の実施結果

1 温室効果ガス総排出量について

(表1並びにP.8「温室効果ガス総排出量状況(19・21年度比較)」参照)

基準年度(平成19年度)との比較について

市全体の総排出量は基準年度と比較して8.7%減少した。種類別でも、二酸化炭素・二酸化炭素(廃プラスチック焼却分)・メタン・一酸化二窒素の全ての種類において減少した。

表1 全施設温室効果ガス排出量<単位:kg-CO₂>(19・21年度比較)

市全体(環境課含む)

温室効果ガスの種類	平成19年度	平成21年度	増減量	増減率(%)
			H21-H19	H21-H19
二酸化炭素	7,977,680	7,404,279	-573,401	-7.2
二酸化炭素(廃プラ焼却分)	2,418,959	2,098,667	-320,292	-13.2
メタン	1,436	1,354	-82	-5.7
一酸化二窒素	358,933	321,040	-37,893	-10.6
合計(+)	10,757,008	9,825,340	-931,668	-8.7

全庁分(環境課を除く)

温室効果ガスの種類	平成19年度	平成21年度	増減量	増減率(%)
			H21-H19	H21-H19
二酸化炭素	6,782,341	6,214,566	-567,775	-8.4
メタン	1,025	987	-38	-3.7
一酸化二窒素	7,288	6,963	-325	-4.5
小計	6,790,654	6,222,516	-568,138	-8.4

(参考) 環境課分

温室効果ガスの種類	平成19年度	平成21年度	増減量	増減率(%)
			H21-H19	H21-H19
二酸化炭素	1,195,339	1,189,713	-5,626	-0.5
二酸化炭素(廃プラ焼却分)	2,418,959	2,098,667	-320,292	-13.2
メタン	411	367	-44	-10.7
一酸化二窒素	351,645	314,077	-37,568	-10.7
小計	3,966,354	3,602,824	-363,530	-9.2

2 施設別二酸化炭素排出量について（表2参照）

基準年度（平成19年度）との比較について

市全体の総排出量は基準年度と比較して8.6%減少した。環境課（清掃工場を含む）を除く施設（本庁、各分庁舎、出先機関、病院、水道・下水道、学校）では8.4%の減少し、環境課（清掃工場を含む）分では9%減少した。

表2 施設別二酸化炭素排出量＜単位：kg - CO₂＞（19・21年度比較）

	施設の名称	平成19年度	平成21年度	増減量	増減率(%)
				H21-H19	H21-H19
全 庁 分	本 庁	447,404	445,519	-1,885	-0.4
	各 分 庁 舎	511,506	543,302	31,796	6.2
	出先機関（環境課除く）	2,614,944	1,986,964	-627,980	-24.0
	病 院	1,131,181	1,127,293	-3,888	-0.3
	水 道 ・ 下 水 道	862,925	801,112	-61,813	-7.2
	学 校	1,214,381	1,310,376	95,995	7.9
小 計		6,782,341	6,214,566	-567,775	-8.4
環 境 課 分	環 境 課	1,195,339	1,189,713	-5,626	-0.5
	清掃工場（廃プラ焼却分）	2,418,959	2,098,667	-320,292	-13.2
小 計		3,614,298	3,288,380	-325,918	-9.0
合 計 (+)		10,396,639	9,502,946	-893,693	-8.6

減少した要因としては、二酸化炭素排出係数の高い「灯油」「軽油」「A重油」の各使用量の減少及びリサイクル等によるごみ減量化推進活動が市民に普及してきたことにより「廃プラスチック焼却量」が減少したため、二酸化炭素排出量が減少した。

3 活動の種別について

(下記の表並びに P.9「重点項目活動量の内訳(19・21年度比較)」参照)

基準年度(平成19年度)との比較について

項目	増減量	増減率	要因
ガソリン使用量	- 4,384 ㍓	- 8.4%	病院、学校以外での使用量減少
灯油使用量	- 123,307 ㍓	- 47.9%	本庁、各分庁舎以外での使用量減少
軽油使用量	- 4,616 ㍓	- 38.2%	全施設での使用量減少
A重油使用量	- 38,241 ㍓	- 10.6%	本庁、学校以外での使用量減少
LPG使用量	327 m ³	1.6%	病院、水道・下水道での使用量増加
都市ガス使用量	- 24,018 m ³	- 7.9%	全施設での使用量減少
電気使用量	- 164,853kwh	- 1.7%	各分庁舎、環境課、病院、学校以外での使用量減少
上水道使用量	- 24,243 m ³	- 10.0%	本庁、病院、水道・下水道以外での使用量減少
用紙類使用量	- 1,025,410 枚	- 13.4%	出先機関、水道・下水道以外での使用量減少

LPG使用量を除く全ての項目について減少している。

減少した要因として、各部署の削減努力の現れであり、また「軽油」については代替燃料であるBDF燃料の使用推進を図ったことによりBDF燃料の使用量が増加したことで、軽油使用量の減少に繋がっている。

・改正省エネ法について

1 改正省エネ法の概要について

平成 20 年 5 月に「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)が改正(施行日は平成 22 年 4 月 1 日)され、今回の改正により事業所単位から事業者単位(企業単位)のエネルギー管理が義務づけられることとなり、企業と同様に地方公共団体もエネルギー管理を行うことになった。

このことにより平成 21 年度から毎年、各施設で使用した燃料や電気のエネルギー使用量(公用車や船舶の燃料は除く)を把握し、1 年間のエネルギー使用量の合計を原油換算して **1,500kl/年以上**であった場合には、その結果を経済産業局へ届出し、特定事業者の指定を受けなければならないことになっている。

2 地方公共団体のエネルギー管理の範囲について

地方公共団体において設置している一部の工場・事業場等の資産管理を各種法令に基づき首長以外の者が行っている場合には、当該地方公共団体とは独立した別事業者として捉えることとするとされている。このことにより本市では以下の3分類において、各々のエネルギー管理が必要となる。

市部局...本庁舎、宮町分庁舎、社会福祉課、介護福祉課、児童福祉課、児童館、環境課(清掃工場含)、浦戸交通課、浦戸ブルセンター、魚市場、水道部、下水道事業所

教育委員会...総務課、学校教育課、市民交流センター、公民館、エスポ、体育館、温水プール、市内小・中学校

市立病院(地方公営企業の管理者を設置しているため)

3 各分類における平成 21 年度のエネルギー使用量の原油換算値について

(下記の表並びに P.10~12「エネルギー使用量の簡易計算表」参照)

部 局	原油換算値(kl)
市 部 局	1,492
教育委員会	1,129
市 立 病 院	556

各部局ともに 1,500kl を下回っているため、平成 21 年度分についての届出は不要となる。

． 今後の方針について

温室効果ガス排出量削減のため、下記の表の通り各項目に削減目標（５ヵ年）を設定し、平成 25 年度末までに「目標達成時の削減数値」まで削減する必要がある。平成 21 年度は「灯油」「軽油」「A 重油」「都市ガス」「上水道」「用紙類」の項目は削減目標値を上回っているが、表中の網掛け部分の「ガソリン」「L P G」「電気」の項目は目標値を下回っているため、19 ページに記載している具体的な推進項目の徹底した実践により公用車や施設等の省エネルギーの推進を図っていききたい。

また、 の 3 において各部局の改正省エネ法における平成 21 年度のエネルギー使用量の原油換算値について表しているが、「市部局」においては届出が必要な 1,500 k l 間近の数値となっている。平成 21 年度については経済産業局への届出は不要であったが、省エネ法の該当エネルギーである「灯油」「軽油」「A 重油」「L P G」「都市ガス」「電気」については、更に削減に努めるように推進していききたい。

項 目	削減目標	目標達成時の削減数値	平成 21 年度の数値
ガソリン使用量	基準年度の 10%	- 5,211 リットル	- 4,384 リットル
灯油使用量	基準年度の 3%	- 7,730 リットル	- 123,307 リットル
軽油使用量	基準年度の 10%	- 1,210 リットル	- 4,616 リットル
A 重油使用量	基準年度の 3%	- 10,775 リットル	- 38,241 リットル
L P G 使用量	基準年度の 5%	- 1,000 m ³	327 m ³
都市ガス使用量	基準年度の 5%	- 15,264 m ³	- 24,018 m ³
電気使用量	基準年度の 6%	- 596,239 kwh	- 164,853kwh
上水道使用量	基準年度の 5%	- 12,098 m ³	- 24,243 m ³
用紙類使用量	基準年度の 10%	- 762,470 枚	- 1,025,410 枚

< エネルギー使用量削減にかかる具体的な推進項目 >

1 公用車の使用について

過度な暖気運転、駐停車中の不要なアイドリングや急発進・急加速・急ブレーキを止め、エコドライブを実行する。

相乗り運行等により効率的利用を行う。

近距離の移動は、徒歩や自転車等の利用に努める。

2 施設等の使用・管理について

事務室等の空調設備の適温設定（クールビズ時：冷房28 / ウォームビズ時：暖房20）や運転期間の設定を行い、電力や燃料使用量の削減を図る。

空調稼働中は、窓や出入り口を開放したままにしない。

照明灯はこまめに消灯し、廊下・トイレ等の間引き照明を行い、終業時はもとより昼休み・残業時には unnecessary 照明は必ず切る。

終業時はもとより、昼休みや時間外勤務時等にOA機器・コピー機を使用しない時には、主電源又は予熱電源をこまめに切る。

定時の退社・時間外勤務の縮減に努める。

温室効果ガス総排出量状況(19・21年度比較)

項 目		19年度活動量 (基準年度)	21年度活動量	増減率(%) H21-H19		
燃料の使用	ガソリン	使用量	52,106 リットル	47,722 リットル	-8.4	
		CO2	120,885.92 kg	110,715.04 kg	-8.4	
	灯油	使用量	257,664 リットル	134,357 リットル	-47.9	
		CO2	641,583.36 kg	334,548.93 kg	-47.9	
	軽油	使用量	12,099 リットル	7,482 リットル	-38.2	
		CO2	31,699.38 kg	19,605.46 kg	-38.2	
	A重油	使用量	359,171 リットル	320,930 リットル	-10.6	
		CO2	973,353.41 kg	869,720.30 kg	-10.6	
	液化石油ガス(LPG)	使用量	19,992 m3	20,318 m3	1.6	
		CO2	59,976.00 kg	60,957.00 kg	1.6	
	都市ガス	使用量	305,277 m3	281,259 m3	-7.9	
		CO2	634,976.16 kg	585,018.72 kg	-7.9	
	電気使用量	使用量	9,937,309 kwh	9,772,456 kwh	-1.7	
		CO2	5,515,207.00 kg	5,423,713.10 kg	-1.7	
自動車の走行	ガソリン・LPG	普通・小型乗用車	距離数	99,708 km	82,312 km	-17.4
			CH4	21.00 kg	17.22 kg	-18.0
			N2O	895.90 kg	740.9 kg	-17.3
		軽乗用車	距離数	154,740 km	159,264 km	2.9
			CH4	32.55 kg	33.39 kg	2.6
			N2O	1,054.00 kg	1085.00 kg	2.9
		普通貨物車	距離数	5,381 km	21,985 km	308.6
			CH4	3.99 kg	16.17 kg	305.3
			N2O	65.10 kg	266.60 kg	309.5
	小型貨物車	距離数	106,662 km	63,856 km	-40.1	
		CH4	33.60 kg	20.16 kg	-40.0	
		N2O	858.70 kg	514.60 kg	-40.1	
	軽貨物車	距離数	69,266 km	81,997 km	18.4	
		CH4	15.96 kg	18.90 kg	18.4	
		N2O	471.20 kg	558.00 kg	18.4	
	特殊用途車	距離数	9,376 km	12,897 km	37.6	
		CH4	6.93 kg	9.45 kg	36.4	
		N2O	102.30 kg	139.50 kg	36.4	
	軽油	普通・小型乗用車	距離数	5,618 km	1,141 km	-79.7
			CH4	0.21 kg	0.04 kg	0.0
			N2O	12.40 kg	3.10 kg	-75.0
		普通貨物車	距離数	0 km	0 km	0.0
			CH4	0.00 kg	0.00 kg	0.0
			N2O	0.00 kg	0.00 kg	0.0
		小型貨物車	距離数	28,279 km	28,416 km	0.5
			CH4	4.41 kg	4.62 kg	4.8
			N2O	77.50 kg	80.60 kg	4.0
	特殊用途車	距離数	10,971 km	8,704 km	-20.7	
CH4		2.94 kg	1.89 kg	-35.7		
N2O		83.70 kg	52.70 kg	-37.0		
旅客事業	船舶	使用量	2.7 kリットル	1.03 kリットル	-61.9	
		軽油	CH4	14.28 kg	5.46 kg	-61.8
		N2O	62.00 kg	24.80 kg	-60.0	
	A重油	使用量	164.0 kリットル	158.66 kリットル	-3.26	
		CH4	895.44 kg	866.25 kg	-3.26	
		N2O	3,763.40 kg	3,639.40 kg	-3.29	
病院	笑気ガス	使用量	0.0 kg	0.0 kg	0.00	
		N2O	0.00 kg	0.00 kg	0.00	
一般廃棄物焼却量	連続燃焼式	焼却量	20,067.70 t	17,924.25 t	-10.68	
		CH4	404.46 kg	361.41 kg	-10.64	
		N2O	351,487.30 kg	313,943.20 kg	-10.68	
うち廃プラスチック焼却量		焼却量	3,291.00 t	2,855.33 t	-13.24	
		CO2	2,418,958.50 kg	2,098,667.55 kg	-13.24	

排出量は、平成18年度温室効果ガス排出係数及び地球温暖化係数を乗じた数値になっています

21年度 重点項目活動量の内訳(19・21年度比較)

項目	施設名	19年度実績値	21年度実績値	増減量 H21-19	率(%) H21-19
ガソリン	本 庁	7,090	7,018	-72	-1.0
	各 分 庁 舎	19,311	18,251	-1,060	-5.5
	出先機関/環境課除く	5,036	3,989	-1,047	-20.8
	環境課・清掃工場	1,719	1,365	-354	-20.6
	病 院	3,646	3,698	52	1.4
	水道・下水道	14,704	12,421	-2,283	-15.5
	学 校	600	980	380	63.3
	計	52,106	47,722	-4,384	-8.4
灯油	本 庁	2,148	2,890	742	34.5
	各 分 庁 舎	15,134	18,655	3,521	23.3
	出先機関/環境課除く	131,953	9,232	-122,721	-93.0
	環境課・清掃工場	14,224	11,303	-2,921	-20.5
	病 院				
	水道・下水道	5,767	5,351	-416	-7.2
	学 校	88,438	86,926	-1,512	-1.7
	計	257,664	134,357	-123,307	-47.9
軽油	本 庁	1,728	1,294	-434	-25.1
	各 分 庁 舎	578	471	-107	-18.5
	出先機関/環境課除く	2,807	1,426	-1,381	-49.2
	環境課・清掃工場	1,789	1,539	-250	-14.0
	病 院				
	水道・下水道	5,197	2,753	-2,444	-47.0
	学 校				
	計	12,099	7,483	-4,616	-38.2
A重油	本 庁	9,120	10,290	1,170	12.8
	各 分 庁 舎				
	出先機関/環境課除く	324,251	289,160	-35,091	-10.8
	環境課・清掃工場	20,000	14,000	-6,000	-30.0
	病 院				
	水道・下水道				
	学 校	5,800	7,480	1,680	29.0
	計	359,171	320,930	-38,241	-10.6
LPG	本 庁	38	10	-28	-73.7
	各 分 庁 舎	1,828	1,957	129	7.1
	出先機関/環境課除く	434	234	-200	-46.1
	環境課・清掃工場	91	59	-32	-35.2
	病 院	472	1,089	617	130.7
	水道・下水道	46	118	72	156.5
	学 校	17,083	16,852	-231	-1.4
	計	19,992	20,319	327	1.6
都市ガス	本 庁	27,690	25,965	-1,725	-6.2
	各 分 庁 舎	12,019	10,359	-1,660	-13.8
	出先機関/環境課除く	55,935	43,790	-12,145	-21.7
	環境課・清掃工場				
	病 院	170,549	164,572	-5,977	-3.5
	水道・下水道	506	378	-128	-25.3
	学 校	38,578	36,195	-2,383	-6.2
	計	305,277	281,259	-24,018	-7.9
電 気	本 庁	610,190	606,716	-3,474	-0.6
	各 分 庁 舎	715,356	767,310	51,954	7.3
	出先機関/環境課除く	2,290,048	1,937,977	-352,071	-15.4
	環境課・清掃工場	1,976,168	2,011,265	35,097	1.8
	病 院	1,381,197	1,393,039	11,842	0.9
	水道・下水道	1,440,802	1,352,465	-88,337	-6.1
	学 校	1,523,548	1,703,684	180,136	11.8
	計	9,937,309	9,772,456	-164,853	-1.7
上水道	本 庁	4,959	5,490	531	10.7
	各 分 庁 舎	11,808	10,875	-933	-7.9
	出先機関/環境課除く	89,908	75,741	-14,167	-15.8
	環境課・清掃工場	42,940	37,416	-5,524	-12.9
	病 院	23,984	24,306	322	1.3
	水道・下水道	1,988	2,494	506	25.5
	学 校	66,368	61,390	-4,978	-7.5
	計	241,955	217,712	-24,243	-10.0
用紙類	本 庁	1,673,025	1,315,155	-357,870	-21.4
	各 分 庁 舎	1,438,785	1,215,245	-223,540	-15.5
	出先機関/環境課除く	515,851	599,350	83,499	16.2
	環境課・清掃工場	31,500	30,000	-1,500	-4.8
	病 院	1,251,500	1,206,950	-44,550	-3.6
	水道・下水道	301,500	474,500	173,000	57.4
	学 校	2,412,534	1,758,085	-654,449	-27.1
	計	7,624,695	6,599,285	-1,025,410	-13.4

エネルギー使用量の簡易計算表

<市 部 局>

エネルギーの種類		使用量			換算係数		
		単位	数値	熱量 GJ	数値	単位	
燃 料 及 び 熱	原油	kl	0		38.2	GJ/kl	
	原油のうちコンデンサート(NGL)	kl	0		35.3	GJ/kl	
	揮発油(ガソリン)	kl	0		34.6	GJ/kl	
	ナフサ	kl	0		33.6	GJ/kl	
	灯油	kl	41.2	1,512	36.7	GJ/kl	
	軽油	kl	1	38	37.7	GJ/kl	
	A重油	kl	30.3	1,185	39.1	GJ/kl	
	B・C重油	kl	0		41.9	GJ/kl	
	石油アスファルト	t	0		40.9	GJ/t	
	石油コークス	t	0		29.9	GJ/t	
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	2.2	112	50.8	GJ/t
		石油系炭化水素ガス	千m ³	0		44.9	GJ/千m ³
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	0		54.6	GJ/t
		その他可燃性天然ガス	千m ³	0		43.5	GJ/千m ³
	石炭	原料炭	t	0		29.0	GJ/t
		一般炭	t	0		25.7	GJ/t
		無煙炭	t	0		26.9	GJ/t
	石炭コークス	t	0		29.4	GJ/t	
	コールタール	t	0		37.3	GJ/t	
	コークス炉ガス	千m ³	0		21.1	GJ/千m ³	
	高炉ガス	千m ³	0		3.41	GJ/千m ³	
	転炉ガス	千m ³	0		8.41	GJ/千m ³	
	その他の燃料	都市ガス 13A	千m ³	39.8	1,831	46.0	GJ/千m ³
			*	0			GJ/*
			**	0			GJ/**
	産業用蒸気	GJ	0		1.02	(換算係数)	
産業用以外の蒸気	GJ	0		1.36			
温水	GJ	0		1.36			
冷水	GJ	0		1.36			
		0					
小計				4,678			
電 気	一般電気事業者	昼間買電	千kWh	4578.4	45,647	9.97	GJ/千kWh
		夜間買電	千kWh	807.2	7,491	9.28	GJ/千kWh
	その他	上記以外の買電	千kWh	0		9.76	GJ/千kWh
		自家発電	千kWh	()			GJ/千kWh
小計		千kWh	5385.6	53,138			
合計 GJ (= +)					57,816		
原油換算 kl					1,492	0.0258	kl/GJ

特定事業者	1,500 kl 以上
指定なし	1,500 kl 未満

判定	指定なし
届出様式	不要

注) 判定欄は、事業者ごとの指定の有無を示します。

エネルギー使用量の簡易計算表

＜教育委員会＞

エネルギーの種類		使用量			換算係数		
		単位	数値	熱量 GJ	数値	単位	
燃 料 及 び 熱	原油	kl	0		38.2	GJ/kl	
	原油のうちコンデンサート(NGL)	kl	0		35.3	GJ/kl	
	揮発油(ガソリン)	kl	0		34.6	GJ/kl	
	ナフサ	kl	0		33.6	GJ/kl	
	灯油	kl	90.1	3,307	36.7	GJ/kl	
	軽油	kl	0		37.7	GJ/kl	
	A重油	kl	131.8	5,153	39.1	GJ/kl	
	B・C重油	kl	0		41.9	GJ/kl	
	石油アスファルト	t	0		40.9	GJ/t	
	石油コークス	t	0		29.9	GJ/t	
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	37.5	1,905	50.8	GJ/t
		石油系炭化水素ガス	千m ³	0		44.9	GJ/千m ³
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	0		54.6	GJ/t
		その他可燃性天然ガス	千m ³	0		43.5	GJ/千m ³
	石炭	原料炭	t	0		29.0	GJ/t
		一般炭	t	0		25.7	GJ/t
		無煙炭	t	0		26.9	GJ/t
	石炭コークス	t	0		29.4	GJ/t	
	コールタール	t	0		37.3	GJ/t	
	コークス炉ガス	千m ³	0		21.1	GJ/千m ³	
	高炉ガス	千m ³	0		3.41	GJ/千m ³	
	転炉ガス	千m ³	0		8.41	GJ/千m ³	
	その他の燃料	都市ガス 13A	千m ³	76.8	3,533	46.0	GJ/千m ³
			*	0			GJ/*
			**	0			GJ/**
産業用蒸気	GJ	0		1.02	(換算係数)		
産業用以外の蒸気	GJ	0		1.36			
温水	GJ	0		1.36			
冷水	GJ	0		1.36			
		0					
小計				13,898			
電 気	一般電気事業者	昼間買電	千kWh	2993.7	29,847	9.97	GJ/千kWh
		夜間買電	千kWh			9.28	GJ/千kWh
	その他	上記以外の買電	千kWh	0		9.76	GJ/千kWh
		自家発電	千kWh	()			GJ/千kWh
小計		千kWh	2993.7	29,847			
合計 GJ (= +)					43,745		
原油換算 kl					1,129	0.0258	kl/GJ

特定事業者	1,500 kl 以上
指定なし	1,500 kl 未満

判定	指定なし
届出様式	不要

注) 判定欄は、事業者ごとの指定の有無を示します。

エネルギー使用量の簡易計算表

< 市立病院 >

エネルギーの種類		使用量			換算係数		
		単位	数値	熱量 GJ	数値	単位	
燃 料 及 び 熱	原油	kl	0		38.2	GJ/kl	
	原油のうちコンデンセート(NGL)	kl	0		35.3	GJ/kl	
	揮発油(ガソリン)	kl	0		34.6	GJ/kl	
	ナフサ	kl	0		33.6	GJ/kl	
	灯油	kl	0		36.7	GJ/kl	
	軽油	kl	0		37.7	GJ/kl	
	A重油	kl	0		39.1	GJ/kl	
	B・C重油	kl	0		41.9	GJ/kl	
	石油アスファルト	t	0		40.9	GJ/t	
	石油コークス	t	0		29.9	GJ/t	
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	2.2	112	50.8	GJ/t
		石油系炭化水素ガス	千m ³	0		44.9	GJ/千m ³
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	0		54.6	GJ/t
		その他可燃性天然ガス	千m ³	0		43.5	GJ/千m ³
	石炭	原料炭	t	0		29.0	GJ/t
		一般炭	t	0		25.7	GJ/t
		無煙炭	t	0		26.9	GJ/t
	石炭コークス	t	0		29.4	GJ/t	
	コールタール	t	0		37.3	GJ/t	
	コークス炉ガス	千m ³	0		21.1	GJ/千m ³	
	高炉ガス	千m ³	0		3.41	GJ/千m ³	
	転炉ガス	千m ³	0		8.41	GJ/千m ³	
	その他の燃料	都市ガス 13A	千m ³	164.5	7,567	46.0	GJ/千m ³
			*	0			GJ/*
			**	0			GJ/**
	産業用蒸気	GJ	0		1.02	(換算係数)	
	産業用以外の蒸気	GJ	0		1.36		
	温水	GJ	0		1.36		
冷水	GJ	0		1.36			
		0					
小計				7,679			
電 気	一般電気事業者	昼間買電	千kWh	1393	13,888	9.97	GJ/千kWh
		夜間買電	千kWh	0		9.28	GJ/千kWh
	その他	上記以外の買電	千kWh	0		9.76	GJ/千kWh
		自家発電	千kWh	()			GJ/千kWh
小計		千kWh	1393	13,888			
合計 GJ (= +)					21,567		
原油換算 kl					556	0.0258	kl/GJ

特定事業者	1,500 kl 以上
指定なし	1,500 kl 未満

判定	指定なし
届出様式	不要

注) 判定欄は、事業者ごとの指定の有無を示します。